



Tokyo Tech



Innovator and Inventor
Development Platform

2023年9月入学修士課程学生向け キャリア科目履修オリエンテーション

2023年(令和5年)9月28日

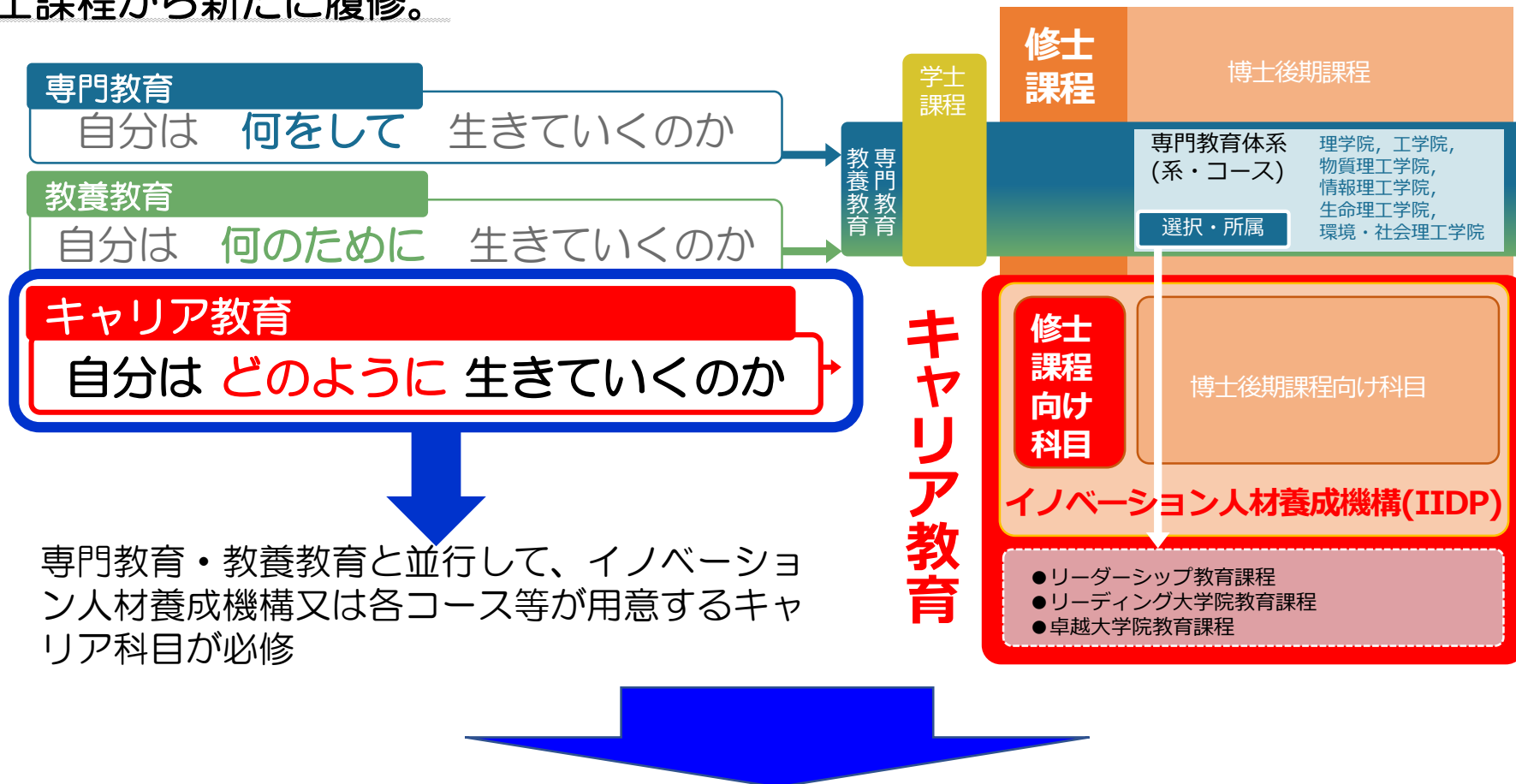
※質問はチャットに書き込んでください。
(ダイレクトメッセージであれば「和泉 章/IZUMI Akira, IIDP」へ)

東京工業大学イノベーション人材養成機構(IIDP)

iidpinfo@jim.titech.ac.jp

修士課程から始まる「キャリア教育」。その目的は？

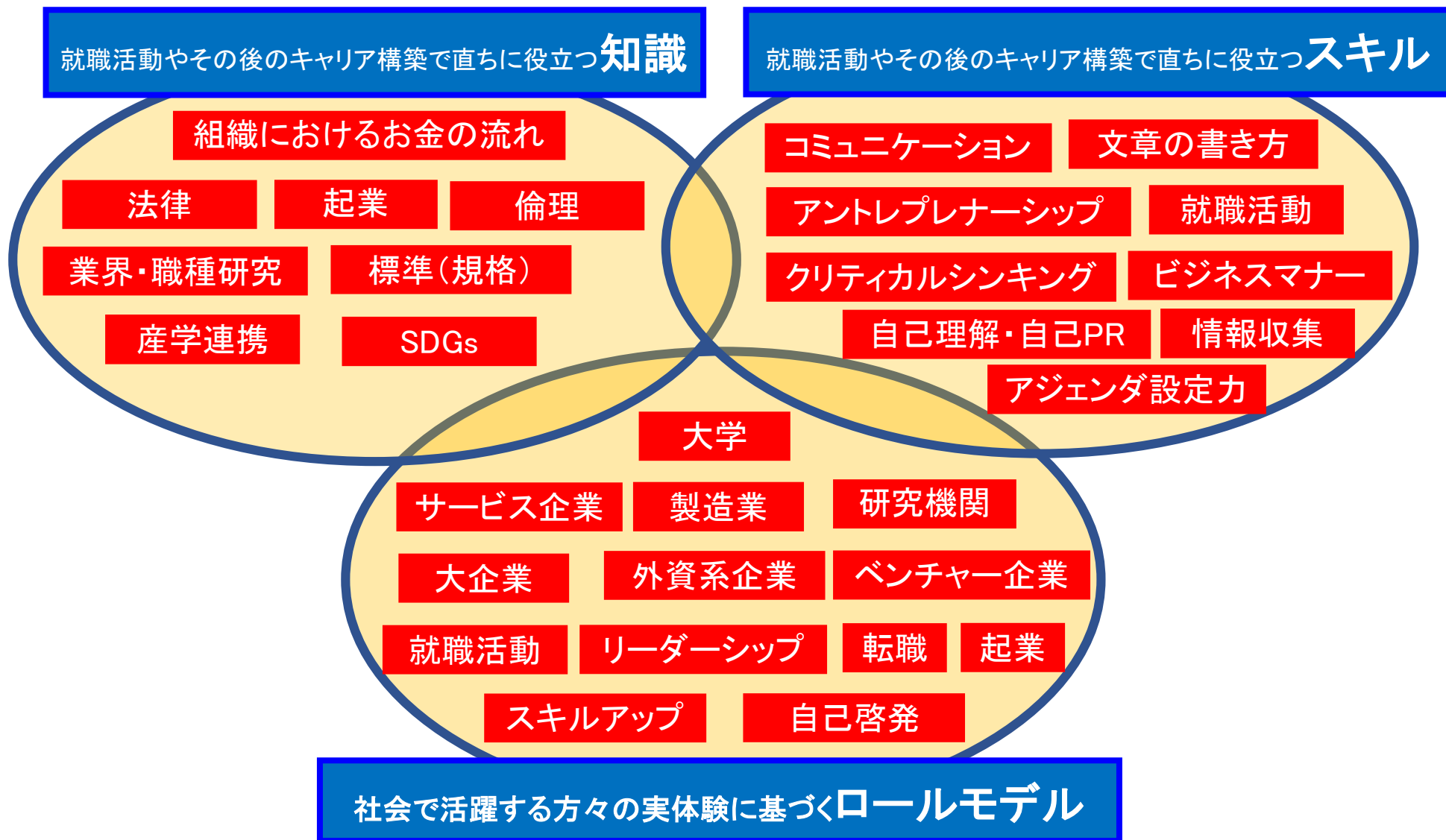
東工大で身に着けた卓越した理工系の専門能力を、社会で最大限に活かしていくために修士課程から新たに履修。



将来のキャリア構築や就職活動で直接役立つ知識・スキル等を身に付ける

IIDPが提供する「キャリア教育」のキーワード例

- 東工大を修了後、産業界／アカデミアで活躍するために必要な「知識」「スキル」を提供するとともに、社会の先輩の経験から自己に役立つことを見い出す「ロールモデル」を提供。



- 「キャリア科目が、必修授業で「取らないといけない」授業で良かったと思う。週に一度、研究活動や授業でなく、自分の将来を考える時間が設けられていたことはとても有意義。」
- 「この講義がなかったら就職活動も周りに流されながら行っていたかもしれないと考えると、この講義を受講して本当に良かったと思っている。」
- 「この科目を受ける前は、東工大生の強みは専門力であり、これを企業に猛アピールすれば就職後も困らないと思っていた。しかしこの授業を通して、東工大生であっても専門力だけではなく社会や経済のルールもある程度は把握しておくことが必要であることに気づくことができた。」
- 「大学で学び、社会に活かそうとしている技術がどのように活用されるのかをイメージしやすくなったように思う。今後企業で働く身となったときには、技術だけにとらわれず、ルールをはじめとした様々な要素を意識して思考、行動できるようにしていきたい。」
- 「講義のレポートを書くことを通じて、文章を書く力が多少改善された。今まで文章を書くことが億劫で仕方なかったが、そういった抵抗感が少し和らいだと感じている。レポートの書き方は参考になった。」
- 「講師の方々の人生経験を聞けるいい機会であったため、この授業が毎週の楽しみであり、かつ毎回の授業で学ぶことが大いにあった。」

【開講元】キャリア科目には、イノベーション人材養成機構(IIDP)が開講するものと、所属するコースが開講する科目のうち、キャリア科目とみなせるもの(各コース等の「学修課程」に記載)あり。

【単位】それぞれのキャリア科目には、履修することで得られる「**単位数**」が設定されている。多くが**1単位**。修士課程修了には、キャリア科目のなかから2単位以上履修する必要あり。

【GA】それぞれのキャリア科目に下記のGA (Graduate Attributes) が設定されている(多くの科目はどちらか片方のGAが設定)。修了までに履修したキャリア科目に2つのGAが含まれていることが必要。

GAはGA0M「基礎」、GA1M「発展」となっており、この順で履修するように内容は設定されているが、学習スケジュールの関係等でGA1Mの科目から先に履修することも可。

修士課程GA (Graduate Attributes for Master's course)

【GA0M】(基礎) 自らのキャリアデザインを明確に描き、その実現に必要な能力を、社会との関係、倫理を含めて認識できる。

【GA1M】(発展) 自らのキャリアデザインを実現するために必要となる知識・スキル、倫理等を修得し、他者と共同して課題解決に貢献できる。

※GAの名称、内容は2022年度入学生から変更になっています。

■ 修了要件については、必ず所属コースの学修案内などの規定に従うこと。

IIDP開講の修士課程向けキャリア科目一覧(2023年度予定)

GA クォータ	GA0M(基礎)	GA1M(発展)
1Q	➤ 修士キャリア構築基礎【A1】【A2】【A3】 ➤ Master's Global Career Development Literacy 【A】 ➤ 修士キャリアデザイン演習【A1】【A2】	
2Q	➤ 修士キャリア構築基礎【B】 ➤ 修士キャリアデザイン演習【B1】【B2】	➤ 修士社会・ビジネスのルールと倫理【B1】【B2】 ➤ Master's Scientific Communication
3Q	➤ 修士キャリア構築基礎【C】 ➤ Master's Global Career Development Literacy 【C】 ➤ 修士キャリアデザイン演習【C1】【C2】	➤ 修士キャリア構築ロールモデル【C】 ➤ 修士社会・ビジネスのルールと倫理【C】 ➤ 修士研究と社会貢献【C】(集中講義)
4Q	➤ 修士キャリアデザイン演習【D1】【D2】	➤ Master's Critical Thinking 【D】 ➤ 修士キャリア構築ロールモデル【D】

(※)・英語で書かれている科目は英語で開講される。

・1Q、2Q、3Q、4Qに開講される科目がそれぞれ【A】、【B】、【C】、【D】と表記される。【A1】、【A2】、【A3】のように数字があるものは、同一Qに同一内容の講義が週3回開講されることを示す。

・上記は現時点での予定であり、今後変更になることあり得る。IIDPが開講するキャリア科目一覧は、次の「大学院授業時間割表」サイトの、「キャリア科目」に掲載。

<https://www.titech.ac.jp/student/students/life/graduate-timetables>

・IIDPが開講する各科目の詳細な内容や、講義の詳細な日程等は、シラバス又は、次の「キャリア教育プログラム」サイトを参照のこと。<https://www.titech.ac.jp/instwide-edu/students/life/career-education>

・上記の科目以外にも各コース等で開講されている科目でキャリア科目とみなせるものあり。所属するコース等の大学院学修案内に記載されている。いわゆる社会人学生向けに、企業での業務実績がGAを既に満たしていることを認定する科目を開講しているコース等もある。詳細は、各コース等内で確認すること。

IIDP開講の修士課程向けキャリア科目時間割(2023年度3Q)

2023年度3Q	月	火	水	木	金
1-2時限 8:50-10:30				■修士 研究と社会貢献【C】 (集中講義)第1回 10/23(月) 3-4限 ライブ型 第2回 11/ 6(月) 1-4限 第3回 11/20(月) 1-4限 第4回 11/24(金) 5-8限	
3-4時限 10:45-12:25		■修士キャリア デザイン演習 【C1】 対面型			
5-6時限 13:30-15:10	■Master's Global Career Development Literacy 【C】 ライブ型	赤字: GAがGA0M(基礎)の科目 青字: GAがGA1M(発展)の科目			■修士キャリア 構築基礎 【C】 ライブ型
7-8時限 15:25-17:05		■修士キャリア デザイン演習 【C2】 対面型 ■修士社会・ビジ ネスのルール と倫理【C】 ライブ型		■修士キャリア 構築ロールモ デル【C】 ライブ型	
9-10時限 17:15-18:55				※科目名が英語のものは英語開講科目 ライブ型 : Zoomによるオンライン授業 対面型 : 対面方式の授業	

2023年度1Q、2Qよりも時間が少し繰り上がっているのに注意。

※「修士キャリア構築基礎」と「修士キャリアデザイン演習」は全く別の科目。連続して履修する等の必要はない。
また、これらはいずれも「GA0M」(基礎)であるので、両科目を履修するだけでは、GAの修了要件は満たされない
ので注意。(これらのほかに「GA1M」(発展)が設定されている科目を履修する必要あり。)

※IIDPが開講する各科目の詳細な内容や、講義の詳細な日程等は、シラバス又は、次の「キャリア教育プログラム」サイトを参照のこと。
<https://www.titech.ac.jp/instwide-edu/students/life/career-education>

IIDP開講の修士課程向けキャリア科目時間割(2023年度4Q)

2023年度4Q	月	火	水	木	金
1-2時限 8:50-10:30				赤字: GAがGA0M(基礎)の科目 青字: GAがGA1M(発展)の科目	
3-4時限 10:45-12:25		■ 修士キャリア デザイン演習 【D1】 対面型			
5-6時限 13:30-15:10				■ Master's Critical Thinking ライブ型	
7-8時限 15:25-17:05		■ 修士キャリア デザイン演習 【D2】 対面型		■ 修士キャリア 構築ロールモデル【D】 ライブ型	
9-10時限 17:15-18:55					

2023年度1Q、2Qよりも時間が少し繰り上がっているので注意。

※科目名が英語のものは英語開講科目

ライブ型 : Zoomによるオンライン授業
対面型 : 対面方式の授業

※「修士キャリア構築基礎」と「修士キャリアデザイン演習」は全く別の科目。連続して履修する等の必要はない。
また、これらはいずれも「GA0M」(基礎)であるので、両科目を履修するだけでは、GAの修了要件は満たされない
ので注意。(これらのほかに「GA1M」(発展)が設定されている科目を履修する必要あり。)

※IIDPが開講する各科目の詳細な内容や、講義の詳細な日程等は、シラバス又は、次の「キャリア教育プログラム」サイトを参照のこと。<https://www.titech.ac.jp/instwide-edu/students/life/career-education>

■修士キャリア構築基礎【C】(3Q)

- 修士課程を修了した後に自らの進路を決め、さらに将来、キャリアを構築していく際に役立つ基本的な知識やスキルを網羅的に凝縮して履修することを目的。博士後期課程への進学と、産業界への就職を含めすべての進路に対応。
- 中央官庁、大学、企業等で豊富な実務経験を持つ教員等が担当。
(2021年度の「修士キャリアデザイン」科目の名称変更)

■修士キャリアデザイン演習【C1】【C2】(3Q)、【D1】【D2】(4Q)

- 人生におけるキャリアの節目での意思決定のための手順(①自分を知る②(職業)社会を知る③選択の意思決定を行う)を、直近の就職活動を事例としながら扱う。
- 本科目のねらいは、①受講生が狭義の職業キャリアのみならずライフキャリアという観点でも将来のキャリアを描く技術を身につけることと、②受講生が東工大で学んだ各種の知識、能力が仕事や社会のどのような場面で具体的に役に立つのか体系的に整理し、相手の状況に応じて効果的に発信できるようになることの2つ。毎回の授業で、グループワーク、個人演習等の演習を取り入れる。

※「修士キャリア構築基礎」と「修士キャリアデザイン演習」は全く別の科目。連続して履修する等の必要はない。
また、これらはいずれも「GA0M」(基礎)であるので、両科目を履修するだけでは、GAの修了要件は満たされない
ので注意。(これらのほかに「GA1M」(発展)が設定されている科目を履修する必要あり。)

※IIDPが開講する各科目の詳細な内容や、講義の詳細な日程等は、シラバス又は、次の「キャリア教育プログラム」サイトを参照のこと。<https://www.titech.ac.jp/instwide-edu/students/life/career-education>

■修士キャリア構築ロールモデル【C】(3Q)、【D】(4Q)

- 起業経験者、大企業勤務経験者、外資系企業、公的機関など多彩な分野の講師が、主なビジネスの紹介、困難を克服した経験、就職や主なキャリアの転換点で進路を決断した理由等について講義を行う。3Qと4Qで外部講師は異なる。
- 受講生は、講義内容を今後の自らのキャリア構築のロールモデルとして捉え、各自の視点で参考や教訓を見出すことが求められる。

■修士社会・ビジネスのルールと倫理【C】(3Q)

- 修了後に産業界やアカデミアで活躍する際の必須の知識として、社会やビジネスのルール（法律、標準、組織内の規則等）についてその概要を理解することを目的。
- また、特許など知的財産権、コンプライアンス、倫理、危機管理についても事例などにより履修する。

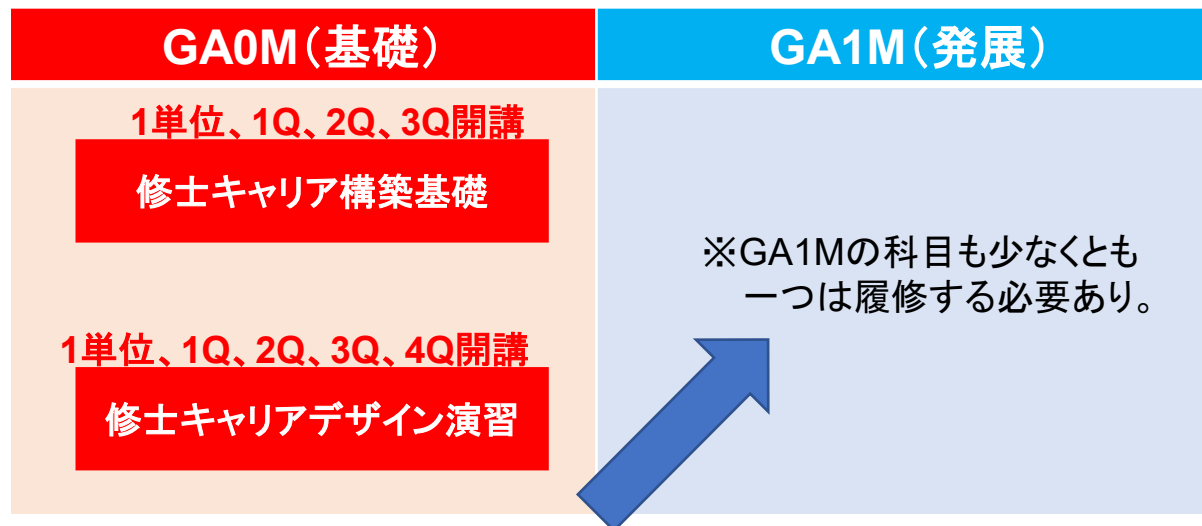
■修士研究と社会貢献【C】(3Q)（集中講義）

- 科学・技術者の研究成果の社会への移転と言うプロセスの一環として、審議会委員および国際学会活動の経験を有する教員による事例紹介を基に、研究と社会貢献及び公平性／利益相反の問題を議論する。
- また、得られた知見を基に、研究者の立場から見た公平性／利益相反の問題を学生間で議論する。この授業を通じて、科学技術の社会貢献の有り様について、自身独自の見解を持てるようにする。

※科目内容を十分に検討し、各自の学修計画を踏まえて選択することが望ましい。

※科目の詳細は各科目の詳細な内容や、講義の詳細な日程等は、シラバス又は、次のIIDP「キャリア教育プログラム」サイトを参照のこと。<https://www.titech.ac.jp/instwide-edu/students/life/career-education>

- GA0M(基礎)の科目を2つ履修すると、履修単位数は2単位になります。
しかし、GA1M(発展)の科目を履修していないので、これだけではキャリア科目の修了要件は満たされないことになりますので、注意してください。



GA0Mの科目を2つ履修するだけでは
修了要件を満たしていない

■所属コース等の修了要件の確認

「大学院学修案内」より、「各コース等学修課程」で所属コースの修了要件を確認。

https://www.titech.ac.jp/guide/guide_2023/graduate/

■履修するキャリア科目の確認

➤IIDPが開講するキャリア科目は、上記「大学院学修案内」の「教養科目群履修案内」のキャリア科目で確認。

➤IIDPが開講するキャリア科目の内容、時間割はシラバス又は以下のIIDPのウェブサイト「キャリア教育プログラム」で確認。 <https://www.titech.ac.jp/instwide-edu/students/life/career-education>

➤所属コース等で開講する、キャリア科目とみなせる科目については、上記「大学院学修案内」の「各コース等学修課程」の所属コースで確認。

■履修手続

東工大ポータルにログインし、メニューから「教務Webシステム」を選択。履修する科目を登録。

【各学生の教務WEBシステム「成績閲覧：修了要件」のページ】

成績閲覧：修了要件

成績閲覧

GPA

修了要件

学生が身に付ける力

この画面を印刷

- 所属するコースにおける修了要件と修得済単位の対比表です。なお、修了要件は入学時の字修業内に参照しております。修了要件の詳細については、本学HP上に掲載されている字修業内を確認してください。
【字修業内一覧】
<https://www.titech.ac.jp/student/students/life/resources>
- 所属コース以外の教育プログラム等については対応していませんので、各プログラム等の担当にお問合せください。
- 表示されている成績は公開されている成績すべてが含まれています。
- 文系教養科目対応科目を文系教養科目、キャリア科目対応科目をキャリア科目として修了要件に使用する手続きは特ありません。当該コースでの修了判定時に自動的に行われます。
- キャリア科目対応科目をキャリア科目として修了要件に含める場合には、専門科目等として二重に含めることはできません。キャリア科目としてみなした場合について専門科目等の修了要件が不足することがないように充分注意をしてください。（文系教養科目対応科目についても同様）
- 外国人留学生が修得した「日本語・日本文化科目」は対応する番台の文系教養科目として含めることができます。
- 修了要件に「*」表示のあるものについては、当該コースにおける特殊な条件が別途ありますので、表下部を参照してください。
- 修了要件について不明なところは、指導教員もしくは所属コースのコース主任にお尋ねください。 ※字修業内の内容と本ページの表示に齟齬などがあり、疑義が生じた場合には教務課にご連絡ください。

修了要件		物理学コース 修了要件	修得済単位
教養科目群	文系教養科目（400番台）	2	
	文系教養科目（500番台）	1	
	キャリア科目	2	
	教養科目群（小計）<A>	5	
専門科目群	講義科目	4	
	研究関連科目（R）	2	
	研究関連科目（B）	8	
	コース標準学修課程 専門科目（L）		
	コース標準学修課程の専門科目群（小計）	23	
	コース標準学修課程外の専門科目<C>		
合計 <A+B+C>		30	

この欄にキャリア科目でこれまでに修得した単位数が表示される。修了までにここが2以上になることが必要。
ただし、各コース等で開講される科目でキャリア科目とみなされる科目（キャリア科目対応科目）を修得した場合、その単位数は、ここにはカウントされないの各自で別途カウントすること。

この欄にキャリア科目でこれまでに修得したGAが表示される。修了までにここに「GA0M」「GA1M」の両方が表示される必要がある。なお、各コース等で開講されるキャリア科目とみなされる科目を修得した場合にも、それにより取得されるGAはここに表示されます。

修得済GA

C0M, C1M

修了には、入学年度の字修業内に記載されているすべてのGAの修得が必要です。



田中秀数 名誉教授・特任教授
Hidekazu Tanaka



ヘイゼル・バントリーノ・ゴンザレス准教授
Hazel Bantolino GONZALES



ダン・リチンスキ准教授
Dan RICINSCHI



和泉 章 特任教授
IZUMI Akira

※IIDPが開講するキャリア科目では多くの学内外の講師の先生にも講義していただいています。

IIDPは講義だけでなく、キャリア構築関連イベントも企画・実施

- 企業や官公庁等外部組織を知るためのセミナーや意見交換、交流の場となるイベントも企画・実施。
就職やインターンシップに向けたきっかけ作りとして是非積極的に参加を！

2023年度修士課程学生向け主なイベント(予定)

	2023年									2024年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
中長期研究インターンシップ 説明会		● 5/10										
留学生就職ガイダンス								●				
特別セミナー 「キャリアとしての国家公務員」等											●	

- イベント等の詳細な日程・内容はIIDPウェブサイト「キャリア教育プログラム」で随時提供
<https://www.titech.ac.jp/instwide-edu/students/life/career-education>

- 「キャリア・就職支援」のお知らせサイトでも就職活動やキャリア構築に役立つ最新情報を提供
<https://www.titech.ac.jp/student-support/students/career>

東京工業大学トップページ > 在校生の方 > 授業・履修 > キャリア教育プログラム
(サイトの下の方にあります。)

<https://www.titech.ac.jp/instwide-edu/students/life/career-education>



■ IIDPのウェブサイトでは、キャリア科目その他キャリア教育科目に関する情報だけでなく、キャリア構築関連の学内外イベントや研究インターンシップ関連の最新情報の提供をしています。定期的にアクセスしてください。

東工大サイト「在学生の方」>「授業・履修」:
<https://www.titech.ac.jp/student/students/life>

IIDPウェブサイト「キャリア教育プログラム」

東京工業大学
Tokyo Institute of Technology

日本語 English 文字サイズ 標準 大

検索 Google 提供

新着入試情報 アクセス 東工大への寄附 お問い合わせ

東工大について 教育 研究 社会連携 国際交流

トップページ > 在学生の方 > 授業・履修

在学生の方

東工大ニュース

お知らせ

イベントカレンダー

学務部掲示物情報

授業・履修

学修案内等一覧

授業・履修

学修案内等一覧

授業科目の履修方法等について知りたい方はこちらから

履修申告・成績 (教務Webシステム)

履修申告、成績確認をしたい方はこちらからログイン

(ずっと下の方)

キャリア教育プログラム

社会において必要な能力を身に付けるための科目をキャリア教育として提供しています

ジョブ型研究インターンシップ

ジョブ型研究インターンシップに関する情報を知りたい方はこちらから

東京工業大学
Tokyo Institute of Technology

日本語 English 文字サイズ 標準 大

検索 Google 提供

新着入試情報 アクセス 東工大への寄附 お問い合わせ

東工大について 教育 研究 社会連携 国際交流

トップページ > 在学生の方 > 授業・履修 > キャリア教育プログラム

在学生の方

東工大ニュース

お知らせ

イベントカレンダー

学務部掲示物情報

授業・履修

学修案内等一覧

履修申告・成績 (教務Webシステム)

授業日程

オンライン授業 (ZOOM)

学士課程授業時間割表

大学院授業時間割表

キャリア教育プログラム

- キャリア教育とは
- オリエンテーション情報
- イノベーション人材養成機構 (IIDP) のキャリア科目
- 活動報告
- ニュース・お知らせ
- 関連リンク

キャリア教育とは

社会において「何を (what) して生きていくか」を学ぶ専門教育、「何のために (for what) 生きていくか」を考える教養教育とあわせて、「どのように (how) 生きていくか」を考え、それに必要な能力を身に付けるための科目をキャリア教育として提供しています。理工系人材として、東工大の大学院生ならではのキャリアを考えるための科目を提供しており、特に修士課程、博士後期課程及び専門職学位課程では、キャリア教育のカリキュラムを学修します。



Tokyo Tech



Innovator and Inventor
Development Platform

キャリア科目に関する問い合わせ先(修士課程・博士後期課程共通)

イノベーション人材養成機構(IIDP)



Innovator and Inventor
Development Platform



<https://www.titech.ac.jp/instwide-edu/students/life/career-education>

※大学HPトップページ > 在学生の方 > 授業・履修 > キャリア教育プログラム

[mail: iidpinfo@jim.titech.ac.jp](mailto:iidpinfo@jim.titech.ac.jp)

IIDP事務室: 大岡山キャンパス: 南6号館 406B

すずかけ台キャンパス: J2・J3棟 14階 1419